

only BMW

19

www.onlybmw.net

SHOP&オーナーの競演! SPECIAL CUSTOMIZE FILE

スペシャルカスタマイズファイル

ハイパワーコンプリートカーデビュー
RACING DYNAMICS
R35 Biturbo

ドイツ本国取材
HARTGE最新モデルを
SCOOP!!!!



イベントで集めたスペシャルカスタマイズ

BMWはカッコよくなかつ面白くない!!

OWNER'S FILE

スタイリッシュにカスタマイズ オーナーズファイルSpl.
ファミリエ/こら〜れ/ミチノク/みなとみらい/VE36オフミ/LET'S MINI/I LOVE BMW



HARTGE SPL

ドイツ本国最新レポート



ヘルベルト・ハルトゲ代表

1973年に創設されたハルトゲは今や、老舗BMWチューナーとして世界中から愛される名門のひとつだ。備える5台のピットは常に忙しく稼動。中には2000km離れた国から愛車を持参し、出来上がるまでを近くでのバカンスにあてる熱狂的なファンもいるのだとか。そんなハルトゲの最新モデル3台を、本国ドイツでピックアップした。今後カーソンジャパンの手によって日本導入が期待されるパーツの最新情報をお伝えしたい

PHOTOGRAPHS by INADA HIROAKI

©カーソンジャパン ☎ 053-411-0880 (URL) <http://www.carlsson.co.jp>





135i Coupe from HARTGE based 135i E82 306/hp

350ps+軽量化で M3をも凌ぐパフォーマンスを発揮

最近のハルトゲはアグレッシブでスポーティな装いを押し出したボディキットなど、スタイル面での充実が著しい。ハルトゲらしさとBMWらしさの双方を合わせ持つ独特のマッシュスタイルを貫くのはもちろん、革新性の高いペイントテクニックも披露するなど、ドレスアップという観点からもその注目度は高い。

が、ハルトゲのルーツはやはり、ドレスアップ市場ではなく、サーキットにある。ドイツが、世界が認めたれっきとしたパフォーマンスチューナー。E82をベースとした135iクーペのスタイルは、それをしっかりと思い起こさせてくれる。

目指されたのは、ストリートを疾駆する走り屋のための仕様。クーペの雄であるM3をターゲットに、それよりも速く戦闘能力に長けたフィニッシュを実現するため、徹底的な軽量化がプランニングされたという本格的なスポーツモデルと

なっているのが実に印象的だ。

軽量化のターゲットとなったのは前後シートやドアミラー、オーディオなどのいわゆる快適性を支えてきた装備品たち。ハルトゲはあえてここに手を加えることで、ベースよりも約100kgもの軽量化を果たしているのである。もちろんその影響は特大。ECUセッティングなどで洗練された350psの十分なパワーが、手に入れた超軽量ボディを遠慮なく振りまわし、M3をも凌ぐ実力を披露してくれるのだ。

そんなアグレッシブさを視覚的に予感させてくれるのが、ハルトゲ得意のスポーティなシルエット。フロントボトムの隆起したコーナー部分は、中央開口部の手前で鋭い牙のように下方へと切れ込み、躍動感をダイレクトに盛り上げる。大きく端正な3連開口部の存在感も独特。キレ味と重厚感がバランスよく同居したこのフェイスは、最先端のハルトゲを象徴

するパートだといって構わないだろう。

疾走感に満ちたサイドスカート、レーシングマシンを彷彿させるディフューザー形状のリアなども、見るからに速そうでいかにもハルトゲ的。E82クーペが本来備えている運動性能の高さを飛躍させてくれそうな、そんなイメージが湧いてくるスタイルに仕上げられている。

伝統のホイール、クラシック2ヤスポーツマフラー、サスペンションといったパーツももちろん充実。ボディキットだけでなく、トータルでハルトゲを満喫できるのもE82オーナーにはうれしい限りだろう。さらに注目しておきたいのが、インテリアのあしらい。カーボンをさり気なく配したその装いは、スポーツマインドを確実に刺激してくれるはずだ。

つまりは見た目も中身も文句なしにスポーティ。ハルトゲ好きならずとも、一度は乗っておきたい1台なのである。





最高出力は350ps、最大トルクは480Nmとクーペには十分なパワーを保持。ここに純正比で約100kgの軽量化が加わるのだから、戦闘力の高さはお墨付き。M3をも凌ぐ速さを備える



鋭角なラインで形成されるフロントスポイラーはアンダータイプだが純正バンパーのラインをうまく使って下方へのボリュームアップを実現。空気の流れを感じさせるサイド、アグレッシブなリアディフューザーなどのコンビネーションが精悍さを醸し出す

[Engine]

ECUセッティング:	
排気量	2979cc
ボア×ストローク	84.0×89.6mm
最大パワー	350hp/5660rpm
最大トルク	480Nm/2950rpm
ミッション	6速MT
最高速	280km/h
0-100km/h	4.8秒

[Hartge Parts]

フロントリップスポイラー	¥89,750
サイドスカート	¥136,500
リアディフューザー	¥94,500
ルーフスポイラー	¥76,750
リアウイング	¥89,250
カーボンミラー(シルバー)	¥231,000
スポーツマフラー	¥472,500
スポーツサスペンション	ASK
スポーツスプリング	¥84,000
ステアリング	ASK
カーボンインテリア	ASK
アルミペダルセット	¥42,000
レザーアルミハンドブレーキレバー	¥42,000
レザーアルミシフトノブ(イルミネーション)	¥42,000
スピードメーター300km/h	ASK
フロアマット	¥47,250

ホイール CLASSIC 2

フロント	9×20 ET+40	¥168,000
リア	9×20 ET+40	¥168,000
タイヤ		
フロント	245/30ZR20	
リア	245/30ZR20	

*ECUセッティングは日本販売予定なし
*ASKについては受注取り寄せ商品

前後ともに9×20 ET+40のクラシック2を装着。ハルトゲならではの濃としたフィンスポークデザインが、シルエット全体のスピード感を飛躍させる。足まわり製品も充実している



ステアリングからペダル、フロアマットまでインテリアパーツも多士多々。受注取り寄せ商品ではあるものの、絶大な存在感とスポーツ感を発揮するカーボンインテリアは要注目





325d Coupe from HARTGE based 325d E92 197/hp





撮影車両ではECUセッティングも施されており、245km/hという最高速をたたき出す爽快ツアラーとしてのポテンシャルも確保。残念ながらECUセッティングは日本では未発売予定



ハルトゲらしさが前面に押し出されたフロントリップスポイラーには、旬のテクニックであるペイントも施す。リアスポイラーは不採用となるがその分、ウイングやカーボンアミラー、マフラーなどのサブアイテムが豊富



最先端感たっぷりなカーボンインテリア。ステアリングに関しては受注取り寄せ方式。レギュラー品としてはアルミペダルやシフトノブ、フロアマットなどがラインアップされる



今後導入される新デザインホイール、クラシック3。伝統のフィンスポークスタイルを踏襲した1ピース構造でありながら、深リム仕様のマルチピーススリックとなるなど、装飾性が追求された1本



エッジの効いたボディキット+ NEWホイール・クラシック3で武装

ハルトゲがE92・325dクーペへ与えたのはやはり最旬のスポーティな装い。最近のトレンドも踏まえたシャープで精悍なスタイルで、E92のスマートな躍動感をきっちりとした底上げるプログラムだ。

ハルトゲらしさが存分にあらわれるのは、フロント。ヘッドライトからボトムへと向かう純正ラインに呼応するように、ボトム両端を鋭く威圧的に突出させたスタイリングは、最近のハルトゲ製コンプリートにも積極的に取り入れられるデザイン。ボトムセンター部分がグッと切り上げられていることもあって、抜群に躍動的でスポーティな表情を演出してくれるのが大きな見どころだといえる。

この切り上げられた中央ボトム部分をペイントでアクセント付けするのも、最先端のハルトゲ流儀。表情全体の奥行き感と、左右コーナーボトムの切れ味がこのペイントによってさらに際立つため、

フェイスのエッジ感が存分に演出できるというのも注目しておきたいところだ。

サイドスカートの意匠もダイナミックだ。フロント側ボトムからせり上がるレリーフラインは、後方へ向けて鋭く伸びるスポーティなデザインで、シンプルながらも空気の流れをイメージさせるフィニッシュ。前から後ろへと空気を切り裂いて進むイメージが踏襲されたアグレッシブな仕立てでありながら、余分なデザインが入りすぎていないため、高品位性もしっかりと確保されているのが特徴だ。

シンプルにまとめられたリアスタイルは、あえてスポイラーを搭載せず、ウイングとマフラーで引き締めるという新鮮なコーディネート。疾走感を高めるカーボンミラー、スポーツサスペンションといったトータルメイクでの選択肢が豊富に用意されるのも、実に魅力的である。

そんなボディキットに負けない輝きを

放つのが、今後発売予定となっている新デザインホイール、クラシック3だ。特長は、1ピース構造でありながらも、2ピース風に見えるフェイス、深く取られたリムにはマルチピースならではの意匠であるピアスポルトも打ち込まれるなど、これまでのモデルよりもグッと華やかさが際立った印象。ハルトゲならではのスポーティでエレガントなフィンスタイルながらも、これまでにない装飾性がプラスされた極上の仕上がりになっている。

もちろん、日本では受注取り寄せとなるカーボンインテリアや、発売が決定しているペダルセット、フロアマットといったインテリアのラインアップも多彩。アグレッシブでありながらスマートな、華美でありながらも大人っぽいハルトゲならではのスタイリングでまとめたクーペ。かつてない高揚感を満喫できるのは確かだ。

[Engine]

ECUセッティング	
排気量	2993cc
ボア×ストローク	84.0×90.0mm
最大パワー	231hp/4000rpm
最大トルク	500Nm/2000rpm
ミッション	6速AT
最高速	245km/h
0-100km/h	6.7秒

[Hartge Parts]

フロントリップスポイラー	¥115,500
サイドスカート	¥136,500
リアウイング	¥89,250
カーボンミラー	¥231,000
スポーツマフラー	¥472,500
スポーツサスペンション	ASK
スポーツサブリング	¥78,750
テールパイプ	¥63,000
ステアリング	ASK
カーボンインテリア	ASK
アルミペダルセット	¥42,000
アルミフットレスト	¥31,500
レザー/アルミハンドブレーキレバー	¥42,000
レザー/アルミシフトノブ	¥36,750
スピードメーター-300km/h	ASK
フロアマット	¥47,250

ホイール CLASSIC 3

フロント	9×20 ET+40	¥173,250(千円)
リア	10×20 ET+47	¥183,750(千円)
タイヤ		
フロント		245/30ZR20
リア		285/25ZR20

*ECUセッティングは日本での発売予定なし
*ASKについては受注取り寄せ商品



X5 E70 3.0d from HARTGE based 3.0d E70 235/hp





ハルトゲ独自のエッジ感満点なフェイスデザインは、迫力も絶大でダイナミックなSAVにこそふさわしい。テールパイプをリアスポイラー内から突出させるというのにも旬なスタイルで、カーボンアミラーのワンポイントも粋



足元を飾るのはクラシック2の22インチ。大口径サイズならではの迫り来るような迫力がX5らしいダイナミックなスポーツ性能を予感させる。スポーツプリングももちろん設定



前後スポイラーにはホイールアーチが付属。SAVにドンビシャな迫力あるワイドスタイルをセンス良く実現してくれる。300km/hメーターなどのドレスアップ系アイテムも見逃さない



最初を気取るに必要なステアリングとカーボンインテリアは受注取り寄せが基本。アルミフットレストやフロアマットなど、ハルトゲの定番インテリアはもちろんラインアップする

迫力のマッシブボディに優れた走行性能。 これぞハルトゲ流SAVチューニング

ハルトゲの数多いプログラムの中でも最近、特に人気を集めているというX5。ドイツでの取材時にもビットにはブラックボディのX5が入庫。超大口径の22インチホイールを装着し、エンジンチューニングと30mmのローダウンというマッシブなスタイルへと変貌させられていた。

そんなX5用のプログラムは、期待に違わない迫力のフィニッシュ。ハルトゲらしい躍動的なデザインは踏襲しつつ、X5の性格に見合ったダイナミック感やパワー感をも表現した意匠で、スポーツアクティビティビークルの名に恥じない存在感を放ってくれる1台である。

メインとなるのは刺激たっぷりのボディキットたち。フェイスに用意されるのは、旬なハルトゲデザインの力強さを巧みに取り入れたアグレッシブなスポイラー。エッジを効かせて凹凸を持たせたリップラインもスポーティだし、迫力たっ

ぷりな中央の大開口部もダイナミック。SAVならではの力感が存分に発揮されたシルエットで、高い運動性能を予感させるスタイルに仕上がっている。

さらにおもしろいのが、これはリアスポイラーにも備わるのだが、ホイールアーチがスポイラーに付属しているという点。さり気ないワイドフェンダー化を実現するこのホイールアーチによって、ボディ全体のマッシブ感がもう1ランク引き上げられた印象に。もちろんホイールマッピング時の選択肢も増えるわけで、大口径ホイールとのコンビネーションが求められるSAVにとっては、このアーチの存在価値はかなり高いと思われる。

ホイールアーチを有するもうひとつのアイテム、リアスポイラーの意匠も激スポーツ。立体的に形成された台形のボトムデザイン内には、彫り込みの深い4本フィンのディフューザーを造形。テール

パイプをバンパー内に取り込んだのもイマドキで、抜群の切れ味を誇りながらも高級で、スタイリッシュなビジュアルだ。

前後スポイラーのサイド形状を引き継いだ、シャープなデザインレリーフが採用されるサイドスカートも躍動感たっぷり。ワンポイントで雰囲気を引き上げるカーボンミラーとともに、サイドセクションでも華やかさを存分に発揮する。いずれのパートも抜きがなし。ハルトゲ流儀のSAVチューニングが満喫できる、ハイエンドなプログラムといった印象か。

X5のカーボンインテリア、ステアリングも受注取り寄せ品となるが、室内用のアクセサリも色とりどりで楽しめそう。足まわりはスプリングのみの設定で、レベライザーなし車は4輪スプリングでローダウン、レベライザーあり車はリア側をロードで調整する仕組み。スプリングのみでも30mmはダウンできる逸品だ。

[Engine]

ECUセッティング	
排気量	2993cc
ボア×ストローク	84.0×90.0mm
最大パワー	275hp/4000rpm
最大トルク	598Nm/2000rpm
ミッション	6速AT
最高速	232km/h
0~100km/h	7.4秒

[Hartge Parts]

フロントスポイラー(ホイールアーチ付)	¥294,000
サイドスカート	¥141,750
リアスポイラー(ホイールアーチ付)	¥241,500
カーボンミラー	¥231,000
テールパイプ	¥210,800
スポーツスプリング	¥147,000
ステアリング	ASK
カーボンインテリア	ASK
アルミペダルセット	¥42,000
アルミフットレスト	¥31,500
スピードメーター300km/h	ASK
フロアマット	¥47,250

ホイール CLASSIC 2	
フロント 10.5×22 ET+33	¥315,000
リア 12×22 ET+25	¥336,000
タイヤ	
フロント 285/30ZR22	
リア 335/25ZR22	

*ASKについては受注取り寄せ商品